

産業目線

【活動項目】①中小企業支援	【活動テーマ】商工業の活性化																			
<p>到達目標</p>	<p>経営基盤を強化・安定させる支援内容や取り組みを確認し、状況に応じて支援策の拡充を図る</p>																			
<p>前回まで 活動状況</p>	<p>今期よりの活動の為、活動なし</p>																			
<p>今回 具体的活動</p> <p>今回の進捗 【0】</p> <p>◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルス感染症の影響調査を実施（高浜市商工会ヒアリング） ◆支援内容と件数（4月～8月） ※会員数：970社 <ul style="list-style-type: none"> ①日本政策金融公庫：新型コロナウイルス感染症特別貸付_44件 ②日本政策金融公庫：新型コロナウイルス感染症特別別マル経_25件 ③愛知県保証協会：新型コロナウイルス感染症貸付_20件 ④雇用調整助成金_27件 ⑤愛知県高浜市：新型コロナウイルス感染症対策協力金_72件 ⑥持続化給付金_171件 ⑦家賃支援給付金_14件 ⑧持続化補助（ものづくり補助）_67件 ⑨愛知県コロナ対策補助金_1件 ◆新型コロナウイルス対策制度紹介（4月～8月）_62件 ◆その他支援内容（抜粋） 経営近代化支援事業（プレミアム商品券事業費補助金） ◆課題 今後、中小企業の経営状況を注視しながら、必要に応じて支援策を検討する必要あり 	<p>相談件数推移グラフ</p> <table border="1"> <caption>相談件数推移グラフ</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>単月</th> <th>累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>171</td> <td>171</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>138</td> <td>309</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>99</td> <td>408</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>61</td> <td>469</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>34</td> <td>503</td> </tr> </tbody> </table>	月	単月	累計	4月	171	171	5月	138	309	6月	99	408	7月	61	469	8月	34	503
月	単月	累計																		
4月	171	171																		
5月	138	309																		
6月	99	408																		
7月	61	469																		
8月	34	503																		
<p>今後の活動</p>	<p>次回は経営基盤の強化・安定を図る支援制度を確認する</p>																			

組合員目線

【活動項目】(例)④防災	【活動テーマ】各地で発生した災害事例の横展開	
<p>到達目標</p>	<p>各地で発生した災害事例等を高浜市に置き換え確認し、不備があれば是正を図る</p>	
<p>前回まで 活動状況</p>	<p>今期よりの活動の為、活動なし</p>	
<p>今回 具体的活動</p> <p>今回の進捗 【0】</p> <p>◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり</p>	<p>◆背景</p> <p>①2018年の西日本豪雨では、九州や中国、四国地方で河川氾濫や土砂災害が頻発</p> <p>②2019年の台風19号では東日本の広い範囲で河川の氾濫が相次いだほか、土砂災害や浸水が発生</p> <p>③2020年は令和2年7月豪雨で熊本県を中心に、九州や中部地方など日本各地で浸水被害が発生</p> <p>◆確認内容：各地で発生した災害事例を高浜市に置き換え防災体制を確認</p> <p>◆確認事項</p> <p>①河川氾濫や浸水の監視はどのようにおこなっているのか。</p> <p>②河川氾濫や浸水が発生した場合の避難情報の発信手段と行政の対応は。</p> <p>◆ヒアリング結果（都市政策部）</p> <p>①稗田川や高浜川を始めとする河川の監視については、河川に設置されている水位計に基づき、インターネット回線を通じて適宜、水位を確認するとともに、状況により、職員や消防団による現地待機も行っている。また、道路や側溝等の状況確認についても、定期的な巡視等を行う中で、迅速な状況把握に努め、MCA無線機等を通して災害対策本部と情報共有を図りながら必要な対応を行っている。</p> <p>②国の「避難勧告等に関するガイドライン」に基づき、「高浜市避難勧告等の判断・伝達マニュアル」を策定している。マニュアルでは、避難情報の伝達手段と方法について、停電など予期せぬトラブル防止や、情報が広く市民に伝わるようにするため、防災メール、防災ラジオ、同報無線、広報車、ケーブルテレビなど、可能な限り複数の情報手段を組み合わせで発信。</p>	<p>水位計設置場所</p>  <p>高浜川 高浜川水門</p>  <p>稗田川 法響橋</p>  <p>江添川 依高橋</p>
<p>今後の活動</p>	<p>次回は他の災害事例を確認する</p>	